

**単施設研究用**

## 「情報公開文書」

**研究課題名：間質性肺疾患患者に対する CT による胸腹部骨格筋と ADL、QOL との関連の検証**

**倫理審査担当：千葉地区倫理審査委員会**

**承認日：西暦 2026 年 1 月 30 日 承認番号：25-CI-009**

**研究期間：西暦 2026 年 2 月 9 日～西暦 2029 年 3 月 31 日**

### 1. 研究の対象

2017 年 4 月～2027 年 3 月までに国際医療福祉大学市川病院呼吸器内科を受診された間質性肺疾患で 40 歳以上から 90 歳未満の方

### 2. 研究目的・方法

目的：間質性肺疾患(ILD)は、加齢以上に筋肉の減少を伴うサルコペニアを合併し易く、予後不良と言われています。サルコペニアの評価には、X 線や生体インピーダンス法を用いた計測が一般的ですが、被爆や精度の課題が挙げられます。近年、日常診療で行われる胸部 CT 画像から筋肉量を測定する方法が着目されていますが、臨床症状を反映するか検証されていません。そこで、本研究により胸部 CT 画像から筋肉量を算出し、日常生活動作や生活の質との関連を明らかにすることで、ILD 患者様の臨床症状を反映する指標となることが期待されます。また、サルコペニアを把握することで①早期からの呼吸筋トレーニングや四肢レジスタンストレーニングの適切な介入時期の把握、②ADL 低下や QOL 低下の予測、③患者様および家族への生活指導の実施時期や、訪問看護・訪問介護など社会資源導入の適切なタイミングの判断が可能となると考えられます。

方法：検査結果を電子カルテより収集し、解析します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、身長、体重、肺容積、VC (肺活量)、FVC (努力性肺活量)、DLco (肺拡散能)、FEV1(一秒量)、PaO<sub>2</sub> (動脈血酸素分圧)、PaCO<sub>2</sub> (動脈血二酸化炭素分圧)、KL-6 (シアル化糖鎖抗原 KL-6)、CRP (C 反応性蛋白)、ALB (血清アルブミン)、胸腹部骨格筋量、NRADL (長崎大学 ADL 評価表)、CAT (慢性閉塞性肺疾患アセスメントテスト)

### 4. 個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究データから、患者様を特定できる情報（お名前や住所、ID など）は削除した状態で研究を実施いたします。この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがあります

が、要約したデータとして利用され、個人の情報等が公になることはなく、患者様のプライバシーは守られます。なお、この研究は、個人情報保護法にも準じて定められている国の医学研究に関する指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て実施しています。

## 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。  
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

本研究に関するお問い合わせ（本研究への協力に同意されない場合を含む）連絡先：

住所：千葉県市川市国府台 6-1-14 国際医療福祉大学市川病院

電話：047-375-1111（病院代表番号）

担当者の所属・氏名：訪問リハビリテーションセンター・善田督史（研究責任者）